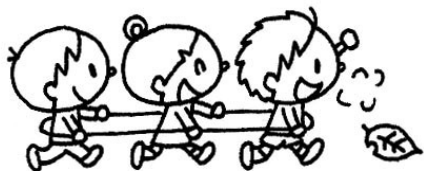
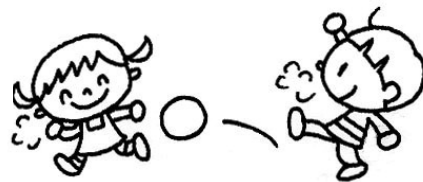


いちご組だより



社会福祉法人尚徳福社会 おぐら保育園

2023年11月発行



園庭の木々の葉が色付き、風が吹くと音を立てて舞っている落ち葉。秋を感じるいい季節となり、朝晩は肌寒い日も多いですが、昼間は日差しが心地よく、過ごしやすくなってきました。

天気の良い日にはたくさん戸外遊びや散歩に出かけて、寒さに負けず、元気いっぱい遊びたいと思います。



ごはん大好き



園庭で過ごす時間が少しずつ長くなりました。陽の光を浴びて元気に動き回るようになり、お昼の時間にはお腹がぺこぺこ。給食が目の前に置かれると、すぐに手を出して食べ始めます。ほとんどの子が手づかみ食べが出来るようになってきました。スプーンが上手に使えるようになった子や皿が空になったのを見せて、「おかわり」とアピールしてくる姿を見ていると成長を感じます。

季節のおいしい食材をたくさん食べて、元気に過ごせるようにしていきたいと思えます。

はじめてのおさんぽ

高月齢の子は歩いて、低月齢の子はバギーに乗り、近隣へお散歩に出かけました。

お散歩していると草花に手を伸ばしたり、空を見上げたりして、楽しそうな子どもたち。立ち寄った公園では猫じゃらしに触れ、触り心地に不思議そうな表情をしていました。

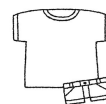


秋の実り



10月の制作は5色の丸型のシールをペタペタ貼って、きのこに模様を付けました。台紙から人差し指と親指を使って、シールを剥がし、画用紙に向かって「ペタリ」。画用紙にシールを貼ろうとしていると、中々指から剥がれず、指の角度を変えながらシールを貼っていました。画用紙にシールを貼れなくて、シールを握りしめてしまう様子も見られましたが、何とかしてシールを貼ろうと頑張っていました。5色の傘模様の美味しそうな『きのこ』が出来上がりました。

《お願い》



持ち物に名前のない物が増えています。半袖の服から長袖になり、名前がなかったり、記名があっても薄くなって見えなくなっていたりしている物があります。再度、ご確認頂き記名をお願いいたします。

